

施策体系シート(行政経営Bシート)

作成者	組織	スポーツ振興課	職	課長	氏名	片山 達也
評価者	組織		職		氏名	

	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	生涯スポーツの普及・振興	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会参加者数(累計)	人	400,000 (H32)	351,845 (H28)	372,240 (H29)	
施策2	競技スポーツの充実・強化	スポーツ指導者(有資格者)数	人	3,000 (H32)	2,514 (H28)	2,552 (H29)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価		
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性	
					(年度)	(年度)							
施策1	課題1	生涯スポーツ活動の推進	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会参加者数(累計)	人	400,000 (H32)	351,845 (H28)	372,240 (H29)	1	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会開催事業	県民	10,000		
								2	県民総スポーツ推進事業	県民	2,173		
								3	いしかわスポーツマイレージ事業	県民	8,000		
								4	いしかわトップスポーツチーム地域貢献協働推進事業	県民	9,000		
	課題2	総合型地域スポーツクラブの創設を支援	総合型地域スポーツクラブ創設市町数	市町	19 (H32)	13 (H28)	12 (H29)	5	広域スポーツ支援センター事業	県民	3,174		
施策2	課題1	競技力向上対策	スポーツ指導者(有資格者)数	人	3,000 (H32)	2,514 (H28)	2,552 (H29)	6	選手強化事業	強化指定選手	192,900		
								7	高等学校運動部活動強化指定事業	指定運動部	20,000		
								8	中学生強化事業	中学選抜選手	7,500		
								9	科学的トレーニング特別強化事業	強化指定選手	2,000		
								10	いしかわジュニアアスリート発掘事業	小学生	3,000		
								11	いしかわアスリートキャリアサポート事業	県内就職希望者	1,000		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会開催事業	事業開始年度	H4	事業終了予定年度	
		根拠法令	石川の教育振興基本計画		
		・計画等			

作	組	織	スポーツ振興課		
成	職	氏名	主事 坪川 拓実		
者	電	話	番	号	076 - 225 - 1392 内線 4382

事業の背景・目的

本県では過去2回(2011年、2015年)、競技志向の高いシニア世代の祭典として日本スポーツマスターズ大会を開催し、生涯スポーツの振興に寄与している。日本スポーツマスターズ大会によって醸成された、生涯スポーツの気運の高まりを継承し、本県の生涯スポーツの振興を図るとともに、広く県民がスポーツ・レクリエーション活動を楽しみ、その活動を通じて交流を深めるとともに、明るく生き生きとした県民生活の一層の充実をめざす。

事業の概要

- 1 主 催 石川県
- 2 期 日 平成30年5月～6月(中心開催期間)
- 3 参加者数 約20,000名
- 4 内 容

- (1) 総合開会式および著名な講師によるスポーツ交流教室
 会 場： いしかわ総合スポーツセンター
 参加団体： 種目団体等(約500名)、市町参加者(約1,000名)
 内 容： 開会宣言
 大会長(知事)あいさつ
 選手宣誓
 (総合開会式終了後)
 知事と種目団体とのスポーツ交流
 スポーツ交流教室
 種目別大会(武術太極拳大会)
 健康づくりプログラム(運動能力測定等)
- (2) 種目別大会(場所・期日は未定) グラウンドゴルフ他45種目
 大会活性化のための取り組み(トップ選手との交流、初心者向けの体験会等(11種目団体))
- (3) ニュースポーツ体験広場・協賛大会
 開 催 地： 開催希望市町および総合型地域スポーツクラブの設立されている地域
 主管団体： 市町(5市1町)および総合型地域スポーツクラブ(14クラブ)
 実施種目： ニュースポーツ体験、親子スポーツフェスティバル、スポーツ講演会など

施策・課題の状況					
施策	生涯スポーツの普及・振興		評価		
課題	生涯スポーツ活動の推進		評価		
	指標	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会参加者数	単位	人	
	目標値	現状値			
	平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	400,000	318,967	334,271	351,845	372,240

事業費						
(単位:千円)		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算	5,075	5,075	10,000	10,000	10,000
	決算	5,024	4,676	9,655	9,774	
一般	予算	2,984	2,666	7,591	7,591	7,591
財源	決算	2,984	2,666	7,246	7,377	
事業費累計		212,401	217,077	226,732	236,506	246,506

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性(費用対効果の観点も含め、この事業が問題解決に役に立ったか)		
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 県民総スポーツ推進事業	事業開始年度	H17	事業終了予定年度	
	根拠法令・計画等	石川の教育振興基本計画		

作	組	織	スポーツ振興課		
成	職	氏名	主事 坪川 拓実		
者	電話番号	076 - 225 - 1392 内線 4382			

事業の背景・目的
 今後も、県民一人ひとりが、継続的な運動やスポーツを通じて体力向上を図り、健康で明るく活力あふれる生活を送ることができるよう、生涯スポーツ推進を図る。

- ・いしかわ302スポーツ運動
 日常生活の中で、継続的な運動やスポーツを習慣づけることにより、県民の体力向上を図り、健康で活力あふれる生活の実現に寄与する。
 30分以上の運動を週2回以上、継続して行う習慣を身につける。
 (1日2km以上のランニングやウォーキング、又は30分以上の運動を、週2回以上継続して行う。)
- ・スポーツ推進審議会の開催
 設置目的: スポーツ振興に関する事項について、審議・協議し、県に答申等を行う。
 設置年月日: 昭和37年4月1日
 設置根拠: 石川県スポーツ推進審議会条例
 委員構成: 15名(任期2年) 等

施策・課題の状況							
施策	生涯スポーツの普及・振興					評価	
課題	生涯スポーツ活動の推進					評価	
	指標	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会参加者数				単位	人
	目標値	現状値					
	平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	400,000	318,967	334,271	351,845	372,240		
事業費							
	(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
事業費	予算	11,374	6,574	6,353	4,023	2,173	
	決算	11,238	6,310	6,186	2,817		
一般	予算	11,374	6,574	6,353	4,023	2,173	
	決算	11,238	6,310	6,186	2,817		
財源	決算	11,238	6,310	6,186	2,817		
事業費累計		172,915	179,225	185,411	188,228	190,401	
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性(費用対効果の観点も含め、この事業が問題解決に役に立ったか)							
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 いしかわスポーツマイレージ事業	事業開始年度	H30	事業終了予定年度	
	根拠法令・計画等	石川の教育振興基本計画		

作成者	組織	スポーツ振興課			
	職・氏名	主事 坪川 拓実			
	電話番号	076 - 225 - 1392 内線 4382			

事業の背景・目的

県民のスポーツに親しむきっかけづくりや継続して運動に取り組む習慣づくりを促進するため、県民のスポーツ活動をポイント化し、多様なスポーツ活動をサポート支援する。

事業の概要

1 内容

- (1) スマートフォン利用者向けのアプリの開発
ウォーキング等のスポーツを「する」ことのみならず、観戦等のスポーツを「みる」ことやボランティア等のスポーツを「ささえる」こともポイント化するスマートフォンアプリを開発し、貯まったポイントを利用して、特典を得られる抽選を実施する。

- (2) チラシ・ポスターによる広報、抽選の実施

2 スケジュール

- 7～8月 プロポーザル方式による委託候補者選定
- 8月下旬 委託業者決定
- 9～1月 スマートフォン利用者向けのアプリの開発
- 1～3月 試験運用
- 3月中旬 運用開始

施策・課題の状況						
施策	生涯スポーツの普及・振興				評価	
課題	生涯スポーツ活動の推進				評価	
	指標	アプリのダウンロード数			単位	件
	目標値	現状値				
	平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	20,000					0

事業費					
(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費					8,000
予 算					8,000
決 算					8,000
一般財源					8,000
予 算					8,000
決 算					8,000
事業費累計	0	0	0	0	8,000

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性(費用対効果の観点も含め、この事業が問題解決に役に立ったか)		
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	いしかわトップスポーツチーム 地域貢献協働推進事業費	事業開始年度	H30	事業終了予定年度		作 組 織	スポーツ振興課
	根拠法令 ・計画等	石川の教育振興基本計画	成 職・氏名	専門員 藤永 太郎	者 電話番号	076 - 225 - 1392 内線 4381	

事業の背景・目的

東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、スポーツへの関心が高まる中、親子向けのイベントの開催などを通じて県民全体への機運を醸成し、ひいてはスポーツの裾野拡大や競技力向上を図る。

事業の概要

- 1 県民全体への機運醸成
 交流イベントの開催
 開催時期:平成30年秋頃(9月～11月)
 会 場:いしかわ総合スポーツセンター
 内 容:トップスポーツチーム選手等との交流、スポーツ体験コーナー 等

- 2 県下一円への普及
 - (1)スポーツ教室
 小中学校対象の教室、職業講話
 スポーツクラブ等対象の教室 等

 - (2)競技力向上支援
 指導者講習会、県選抜との合同練習 等

施策・課題の状況						
施策	生涯スポーツの普及・振興		評価			
課題	生涯スポーツ活動の推進		評価			
	指標	交流イベント参加者	単位	人		
	目標値	現状値				
	平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	1,000					1,000

事業費					
(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算				9,000
	決算				
一般	予算				9,000
財源	決算				
事業費累計	0	0	0	0	9,000

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性(費用対効果の観点も含め、この事業が問題解決に役に立ったか)		
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	広域スポーツ支援センター事業	事業開始年度	H16	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等	石川の教育振興基本計画		

作	組	織	スポーツ振興課		
成	職・氏名	主事	坪川 拓実		
者	電話番号	076 - 225 - 1392 内線 4382			

事業の背景・目的

地域のスポーツ振興のための方策として、総合型地域スポーツクラブの設立を促進し、運営をサポートする。クラブ設立・運営のためにクラブマネジャーの養成講習会の開催、指導・助言を行う講師の派遣を行うとともにクラブアドバイザーを配置し、クラブ訪問や相談など、きめ細やかな支援を行う。また、スポーツ情報ネットワークにより、県民へさまざまなスポーツ情報を発信する。

事業の概要

- 1 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の開催
- 2 クラブマネジャー養成講習会
- 3 クラブアドバイザー配置事業
- 4 文部科学省等への会議出席、県内巡回指導
- 5 スポーツ情報ネットワーク「スポナビいしかわ」の運用

これまでの見直し状況

平成16・17年度：国の広域スポーツ支援センターモデル事業を実施
 平成18年度：県単独事業として広域スポーツ支援センター事業を実施
 平成29年度：独立行政法人日本スポーツ振興センターの助成金事業を活用して、県広域スポーツ支援センター内にクラブアドバイザーを設置(クラブ訪問や相談等の支援)

施策・課題の状況						
施策	生涯スポーツの普及・振興	評価				
課題	総合型地域スポーツクラブの創設を支援	評価				
	指標	総合型地域スポーツクラブ創設市町数	単位	市町		
	目標値	現状値				
	平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	19	12	13	13	12	

事業費					
(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	2,465	2,465	2,374	2,926	3,174
予算	2,351	2,425	2,246	2,475	
決算					
一般	2,465	2,465	2,374	2,120	3,174
財源	2,351	2,425	2,246	2,172	
予算					
決算					
事業費累計	45,672	48,097	50,343	52,818	55,992

評価	
項目	評価
事業の有効性(費用対効果の観点も含め、この事業が問題解決に役に立ったか)	
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	選手強化事業	事業開始年度	S38	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	石川の教育振興基本計画		

作成者	組織	スポーツ振興課				
	職・氏名	課長補佐 黒坂 昭弘				
	電話番号	076 - 225 - 1392 内線 4378				

事業の背景・目的
 国民体育大会および各種全国大会に優秀な成績を収めるため、成年・少年(中・高)強化選手を対象に強化を行う。「愛媛国体」での天皇杯得点順位28位を踏まえ、短・中期的な計画のもとさらなる上位入賞、国体開催以外の各競技の組織及び選手強化を図る。

事業の概要

1 選手強化事業

(1) 目的 国民体育大会で実施される41競技の競技力維持・向上を図るため、強化事業(合宿・遠征等)を実施。また、国体入賞に向け努力し成果が期待される競技種別に対し、重点的な強化を行う。

(2) 成年強化事業

ア 基礎強化 対象者 41競技803人(ヘッドコーチ・監督・コーチ・強化選手)
 内容 県内合宿、県外合宿、招待試合、日帰り練習、講師招聘等

イ 重点強化 対象者 過去2回(71,72回)の国体で実績ある競技団体
 北信越大会で実績のある競技団体
 内容 県内合宿、県外合宿、招待試合、日帰り練習等

(3) 少年(中・高)強化事業

ア 基礎強化 対象者 38競技701人(監督・コーチ・強化選手)
 内容 県内合宿、県外合宿、招待試合、日帰り練習等

イ 重点強化 対象者 過去2回(71,72回)の国体で実績ある競技団体
 北信越大会で実績のある競技団体
 内容 県内合宿、県外合宿、招待試合、日帰り練習等

2 一貫指導ジュニア育成事業

(1) 目的 作成した一貫指導プログラムを基にジュニア競技者の育成を図り、競技力向上につなげる。

(2) 対象 指定6競技団体 ボウリング、ホッケー、ボクシング、山岳、銃剣道、なぎなた

3 体育団体組織強化事業

(1) 目的 国体開催以外の各競技の組織及び選手強化事業を実施

(2) 対象 15団体
 綱引連盟、少林寺拳法連盟、オリエンテーリング協会、ゲートボール協会、パワーリフティング協会、グラウンドゴルフ協会、武術太極拳連盟、バイアスロン連盟、マレットゴルフ協会、パークゴルフ協会、障害者スポーツ協会、バウンドテニス協会、ボールルームダンス連盟、ダンススポーツ連盟、バトン協会

施策・課題の状況							
施策	競技スポーツの充実・強化					評価	
課題	競技力向上対策					評価	
	指標	スポーツ指導者(有資格者)数				単位	人
	目標値	現状値					
	平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	3,000	2,138	2,437	2,514	2,552		
国民体育大会	目標	20位台前半	同左	同左	同左	同左	
総合順位	実績	29	36	28			
事業費							
	(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
事業費	予算	190,200	190,200	192,900	192,900	192,900	
	決算	190,200	190,200	192,366	192,750		
一般	予算	190,200	190,200	192,900	192,900	192,900	
財源	決算	190,200	190,200	192,366	192,750		
事業費累計		6,366,771	6,556,971	6,749,337	6,942,087	7,134,987	
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性(費用対効果の観点も含めてこの事業が問題解決に役に立ったか)							
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、関係のあり方を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 高等学校運動部活動強化指定事業	事業開始年度 H4	事業終了予定年度
	根拠法令・計画等 石川の教育振興基本計画	

作	組	織	スポーツ振興課
成	職・氏名	課長補佐	黒坂 昭弘
者	電話番号	076 - 225 - 1392	内線 4378

事業の背景・目的
 全国高体連が主催または共催する全国大会等で優秀な成績を収めるため、選手育成の拠点となる県内高等学校運動部等を指定し、強化を推進するとともに、重点強化選手の指定により、集中的な強化を図る。

事業の概要
 1 指定期間
 平成29年4月1日～平成30年3月31日
 2 指定方法
 県高体連会長が指定基準を満たす運動部を推薦し、県民文化スポーツ部で審査の上、県民文化スポーツ部長が指定

3 支援内容
 指定された運動部が実施する県内合宿や県外遠征等に係る経費を補助

4 指定基準
【強化指定事業】
 <団体>
 A指定
 平成27年度、28年度いずれも、全国大会で団体8以内の入賞実績があること
 B指定
 平成27年度、28年度のいずれかで、全国大会で団体ベスト16以内の実績があること
 C指定
 平成29年度の北信越高校体育大会で優勝の実績があること
 <個人>
 A指定
 平成27年度、28年度のいずれかで、全国大会で4位以内の入賞実績があり、平成29年度に当該校に在籍していること
 B指定
 平成27年度、28年度のいずれかで、全国大会で8位以内の入賞実績があり、平成29年度に当該校に在籍していること
 <駅伝強化>
 平成29年度 全国高校駅伝大会出場資格を有すること
【重点強化事業】
 別途指定した競技の中から、県民文化スポーツ部と県高体連が協議の上、重点強化選手を指定

施策・課題の状況						
施策	競技スポーツの充実・強化					評価
課題	競技力向上対策					評価
	指標	スポーツ指導者(有資格者)数				単位 人、団体数
	目標値	現状値				
	平成30年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	3,000	2,138	2,437	2,514	2,552	
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
強化対象競技数		29	28	25	28	
事業費						
	(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	決算	20,000	20,000	20,000	20,000	
一般	予算	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	決算	20,000	20,000	20,000	20,000	
財源	予算	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	決算	20,000	20,000	20,000	20,000	
事業費累計		570,000	590,000	610,000	630,000	650,000

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性(費用対効果の観点も含めてこの事業が問題解決に役に立ったか)		
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	中学生強化事業	事業開始年度	H5	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	石川の教育振興基本計画		

作	組	織	スポーツ振興課		
成	職	氏名	課長補佐 黒坂 昭弘		
者	電	話	番	号	076 - 225 - 1392 内線 4378

事業の背景・目的
 全国中学生大会等において優秀な成績を収めるとともに、将来、国民体育大会少年の部選手、成年の部選手として活躍できるように、計画的に強化育成し、競技力の向上を図る。

事業の概要

1 強化事業

(1) 実施競技
 県中学校体育連盟に加盟の18競技

(2) 対象
 県中学校体育連盟各専門部で選考した体力・技術面に優秀で、県中学校体育連盟会長の承認を得た者

(3) 内容
 県中学校体育連盟各専門部が、強化合宿、強化練習等を計画・実施

(4) 経費
 県中学校体育連盟各専門部が実施する強化合宿、強化練習等に要する経費の一部を予算の範囲内で助成

2 重点強化事業

(1) 実施競技
 重点強化競技に指定した5競技

(2) 対象
 将来、国民体育大会等で中心選手として活躍が期待出来る選手で、競技団体及び中学校体育連盟各専門部が選抜した者

(3) 内容
 科学トレーニングの活用および競技団体のハイレベルな指導力を有する指導者と県中学校体育連盟各専門部が連携し、強化合宿、強化練習等を計画・実施

(4) 経費
 科学トレーニングや競技団体と県中学校体育連盟各専門部が実施する強化合宿、強化練習等に要する経費の一部を予算の範囲内で助成

施策・課題の状況							
施策	競技スポーツの充実・強化					評価	
課題	競技力向上対策					評価	
	指標	スポーツ指導者(有資格者)数				単位	人
	目標値	現状値					
	平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	3,000	2,138	2,437	2,514	2,552		
北信越総体	目標		34	34	34	34	
優勝数	実績		13	21	24		
事業費							
	(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成29年度	平成29年度	平成30年度	
事業費	予算	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	
	決算	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	
一般	予算	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	
	決算	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	
財源	決算	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	
事業費累計		135,634	143,134	150,634	158,134	165,634	
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性(費用対効果の観点も含めてこの事業が問題解決に役に立ったか)							
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	科学的トレーニング特別強化事業	事業開始年度	H20	事業終了予定年度		作成者	組織	スポーツ振興課		
		根拠法令 ・計画等	石川の教育振興基本計画				職・氏名	課長補佐 黒坂 昭弘		
電話番号	076 - 225 - 1392			内線	4378					

事業の背景・目的

国民体育大会をはじめとする全国大会や国際大会等において、優秀な成績を収めるため、科学トレーニング機能の有効活用により競技力の向上を図る。

事業の概要

- 1 対象 競技団体が推薦する成年・少年強化選手80名
- 2 内容
 - (1) 講師招聘による研修会
 - (2) 基礎体力測定
 - (3) 専門測定・分析
 - (4) トレーニング処方作成・提示
 - (5) トレーニング実践指導
 - (6) 国立スポーツ科学センター(JISS)との連携

※年2回、基礎体力測定・専門測定を実施し、トレーニング処方を作成
 ※トレーニング処方に基づいた専門指導の実施、コントロールテストの実施

 - (7) アスレティックトレーナー活用によるコンディショニング指導

※強化練習、合宿時に怪我をしない体づくりの指導、スポーツマッサージ等
 ※競技者の健康管理、及び怪我をしない体づくりを目指したトレーニングメニューの計画・立案・指導
- 3 会場 いしかわ総合スポーツセンター

施策・課題の状況						
施策	競技スポーツの充実・強化					評価
課題	競技力向上対策					
指標	スポーツ指導者(有資格者)数				単位	人
目標値	現状値					
平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
3,000	2,138	2,437	2,514	2,552		
事業費						
(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
事業費 予算	2,000	2,700	2,500	2,500	2,000	
事業費 決算	2,000	2,700	2,500	2,500	2,000	
一般 予算	2,000	2,700	2,500	2,500	2,000	
財源 決算	2,000	2,700	2,500	2,500	2,000	
事業費累計	19,040	21,740	24,240	26,740	28,740	
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
事業の有効性 (費用対効果の観点も含めこの事業が問題解決に役に立ったか)						
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 いしかわジュニアアスリート発掘事業	事業開始年度 H30	事業終了予定年度	作 組 織 スポーツ振興課 成 職・氏名 課長補佐 黒坂 昭弘 者 電話番号 076 - 225 - 1392 内線 4378
	根拠法令・計画等	石川の教育振興基本計画	

事業の背景・目的

最新機器を活用した運動能力測定会や、各競技団体によるスポーツ見本市(簡易スポーツ体験会)を開催し、子どもたちが自分の可能性に気づき、未来のアスリートとして成長するきっかけを作ることで、本県スポーツの裾野の拡大と競技力の向上につなげる。

事業の概要

1 対象 県内小学生4年生から6年生 400名

- 2 内容
- <第1ステージ>
- (1)運動能力測定会
- ・最新機器を活用して6種目の運動能力を測定し、64種目の中から自分の適性に合った10種目のスポーツを選定
 - ・専門スタッフによる、個々に応じたトレーニングのアドバイス
- (2)スポーツ見本市
- ・県内競技団体が実施する簡易スポーツ体験コーナー。興味・関心のあるスポーツや測定データから自分に合ったスポーツを自由に体験する。

- <第2ステージ>
- (1)スポーツ体験教室
- ・県内競技団体が実施する体験教室。
- (2)育成プログラム
- ・スポーツセンターの体力測定機器を活用したトレーニング
 - ・栄養講座
 - ・メンタルトレーニング

3 会場 いしかわ総合スポーツセンター等

施策・課題の状況							
施策	競技スポーツの充実・強化					評価	
課題	競技力向上対策						
	指標	スポーツ指導者(有資格者)数				単位	人
	目標値	現状値					
	平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	3,000	2,138	2,437	2,514	2,552		
第2ステージ	目標					100	
	参加人数	実績					
事業費							
	(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
事業費	予算					3,000	
	決算						
一般財源	予算					3,000	
	決算						
	事業費累計		0	0	0	3,000	
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性 (費用対効果の観点も含めこの事業が問題解決に役に立ったか)							
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 いしかわアスリートキャリアサポート事業	事業開始年度	H30	事業終了予定年度	
	根拠法令 ・計画等	石川の教育振興基本計画		

作成者	組織	スポーツ振興課			
	職・氏名	課長補佐 黒坂 昭弘			
	電話番号	076 - 225 - 1392 内線 4378			

事業の背景・目的
 有望なアスリートと競技の継続をサポートする県内企業のマッチングを支援することで本県のスポーツの競技力向上とアスリートの県内就職を促進する。

事業の概要

1 期間
 平成30年6月21日～平成31年3月31日

2 対象
 (1) 選手
 ・国体実施競技の競技団体から推薦を受けた者
 ・石川県内での就職を希望する者
 ・国体入賞または出場レベルの競技力を有し、就職後も競技を継続する意思を有する者
 ・大学生及び社会人(石川県出身者に限らない)

(2) 企業
 ・県内に本社または事業所を有し、全国大会等で活躍が期待される選手を採用する意志があり、競技継続に向けて配慮ができる企業

3 事業内容
 ・県内就職を希望する有望アスリートのリストアップ
 ・協力企業のリストアップを行い、競技団体を通して有望アスリートへ情報を提供する
 ・スポーツ振興課のHPで企業情報の発信
 ・競技団体・選手との相談
 ・就職試験等にかかる交通費の補助
 ※1回上限10万円の交通費を補助(一人最大3回まで)

施策・課題の状況							
施策	競技スポーツの充実・強化					評価	
課題	競技力向上対策						
	指標	スポーツ指導者(有資格者)数				単位	人
	目標値	現状値					
		平成32年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		3,000	2,138	2,437	2,514	2,552	
有望アスリート	目標						10
県内就職数	実績						
事業費							
	(単位:千円)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
事業費	予算						1,000
	決算						
一般財源	予算						1,000
	決算						
事業費累計		0	0	0	0	1,000	
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性(費用対効果の観点も含めてこの事業が問題解決に役に立ったか)							
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							